

様式1

平成27年度水産振興部予算見積総括表

一般会計

平成27年度予算見積額	3,980,111 千円
平成26年度当初予算額	3,398,077 千円
差引増減額	582,034 千円
対前年度比率	117.1 %

沿岸漁業改善資金助成事業特別会計

平成27年度予算見積額	103,182 千円
平成26年度当初予算額	103,173 千円
差引増減額	9 千円
対前年度比率	100.0 %

(注)上記には、人件費を含まない。

水産振興部予算見積のポイント

単位:千円 人件費を除く

項目	27年度	26年度	増減	
水産振興部予算	3,980,111	3,398,077	582,034	17.1%
会一 計般				
公共事業予算	2,573,517	1,954,891	618,626	31.6%
公共事業以外の予算	1,406,594	1,443,186	△ 36,592	△ 2.5%
産業成長戦略関係予算 ※	1,263,528	541,322	722,206	133.4%
沿岸漁業改善資金助成事業特別会計	103,182	103,173	9	0.0%

※産業成長戦略の「これからの対策」に位置付けた予算

【平成27年度予算の基本的な考え方】

水産業を取り巻く厳しい状況を打開し、漁業者とその家族が将来にわたって漁村で生活することができるよう「若者が住んで稼げる元気な漁村」を目指し、第2期産業振興計画の取組を進めています。

平成27年度は、カンパチやクロマグロの養殖用人工種苗の生産技術開発などによる養殖業の振興や「高知家の魚 応援の店」、「築地につぼん漁港市場」を活用した本県水産物の大都市圏への外商の推進等を重点に、以下の取組を進めてまいります。

また、緊急な対応を必要とする南海トラフ地震の防災・減災対策や、発災後の対応に必要な施策を加速化いたします。

《重点取組》

★:新規 ◎:拡充 ○:継続

1 漁業生産量の確保

- カツオ船へイワシ活餌を供給するため、黒潮町佐賀で漁協を軸とした新たな体制の構築
- ◎イワシ資源が豊富な宿毛湾をカツオ船への活餌供給基地とする取組の強化
- ★近海カツオー本釣り船のダウンサイジング等の促進
- ★清水サバの漁獲量拡大へ向けた、漁具作成の新たな体制の構築と、サメ被害の軽減への支援
- ★急潮の予測に向けた潮流の解析
- ◎定置網の網成り調査や先進地での技術研修の支援
- 養殖ビジネススクールの開講
- ◎クロマグロの親魚養成・種苗生産・中間育成の技術開発
- ★カンパチ人工種苗の養殖現場への導入と、更なる品質の向上に向けた生産技術開発

2 漁業の担い手の確保

- 漁業就業セミナーの開催等による勧誘活動、漁業や漁村の体験研修の実施、研修指導者のグループ化による受け入れ体制の強化
- 新規就業者が自立するための長期研修の実施

3 水産物の販売力の強化と魚価の向上

- ◎「高知家の魚 応援の店」登録店舗数の増大と県内事業者とのマッチング機会の充実等による取引の拡大
- ◎「築地につぼん漁港市場」を活用した首都圏における本県水産物のPRと外商活動の推進
- ◎漁協の販売子会社の機能を活かした「応援の店」や「漁港市場」の活用による外商の強化
- ★高品質な水産物を取り扱う取引先の開拓と高鮮度出荷体制の構築
- シーフードショーへの出展や商談会等への参加による販路開拓とPR活動の支援
- ★大阪市場とのネットワークを活かした関西の量販店でのフェア等の開催
- 「土佐のおさかなまつり」や親子料理教室の開催、小中学校での魚食普及活動の実施

4 水産加工業の振興

- ◎夏季に出荷する養殖ブリの産地加工の拡大への支援
- ★養殖クロマグロの産地加工の支援
- 加工事業者間の連携やグループ化による販路拡大等の促進

5 地域資源の活用

- ◎アユ資源の維持・増強
- ◎ウナギ資源の保護と養鰻業の振興
- ★テナガエビ類の繁殖生態等の把握

6 南海トラフ地震対策

- 漁業用屋外燃油タンクの撤去等を支援
- 地域主導で進める「地域避難計画」と連携した避難路や避難広場等の整備を支援
- 防災拠点漁港の岸壁の強化及び防波堤等を粘り強い構造とするための補強工事の実施

<見直し事業>

◆養殖漁場測量調査委託料 (漁業振興課) 6,605千円 (一)6,605千円

- ・事業概要: 人工種苗の導入を促進するため、新たな漁場の設定に向けた海底地形や海象についての測量調査を実施する
- ・これまでの成果: マグロ人工種苗の新たな育成漁場を開発
- ・見直し理由: 測量調査の成果を得たため廃止

◆水産業試験研究費・養殖技術向上化試験 (漁業振興課) 2,026千円 (一)2,026千円

- ・事業概要: 養殖魚の成長や季節に応じた適正給餌量を把握し、餌料コストの削減につながる給餌方法を開発する
- ・これまでの成果: 従来の手法に比較し餌料費コストを約17%削減する給餌方法を開発し、適正給餌マニュアルを作成
- ・見直し理由: 餌料コスト削減等の成果を得たため廃止

◆水産業試験研究費・カンパチ種苗量産技術開発試験 (漁業振興課) 3,154千円 (一)3,154千円

- ・事業概要: 供給が不安定な中国産の天然種苗に依存する養殖カンパチの人工種苗を量産する技術を開発する
- ・これまでの成果: 人工種苗約13万尾を生産し、歩留まり5%を達成するなど量産技術が確立。成長や品質が中国産種苗と同等のレベルに達し、事業化の見通しが立った
- ・見直し理由: 量産化に一定の目途がたつたため廃止

◆消費地市場・産地交流推進事業費 (合併・流通支援課) 1,214千円 (一)1,214千円

- ・事業概要: 大阪市場関係者を高知へ招聘し、産地市場視察及び産地市場関係者との商談会を実施する
- ・これまでの成果: 大阪市場関係者との人的ネットワークの構築
- ・見直し理由: これまでのネットワークを活かし、より川下の量販店等も含めた取組に移行

◆水産物販売促進事業委託料 (合併・流通支援課) 7,039千円 (一)7,039千円

- ・事業概要: 各産地で、漁協や生産団体等が取り組んでいる県産水産物のブランド化や魚価の向上を目的とした取組を支援し、「高知県」全体のスケールメリットを活かした販路チャンネルの構築を図る
- ・これまでの成果: 応援の店制度の掘り起こしとネットワークの構築
- ・見直し理由: 構築した応援の店とのネットワークを活かし、県内事業者との取引拡大につながる取組に移行

抜本的な課題解決に向けて

<課題解決先進事業等>

1 漁業生産量の確保

拡

- 活餌供給機能強化事業費補助金 (漁業振興課) 9,850千円 (一)9,850千円
- 活餌安定確保対策事業委託料 (漁業振興課) 9,612千円 (一)8,412千円 (財)1,200千円
- 事業概要: カツオ一本釣りの活餌について、黒潮町佐賀で漁協を軸とした新たな供給体制を構築するとともに、宿毛湾における活餌の生産・供給の実証試験を行うことにより活餌供給事業の安定化を図る
- 解決すべき課題: カツオの県内水揚げの増加に向けた活餌の県内での安定供給
- 見込まれる成果: 県内へのカツオの水揚げ増加とそれに伴う雇用の増加や地域経済の活性化

2 養殖業の振興

拡

- 水産業試験研究費・クロマグロ種苗生産技術開発試験 (漁業振興課) 9,030千円 (一)9,030千円
- 事業概要: 天然資源の減少等により種苗の確保が大きな課題となっているクロマグロ養殖において、人工種苗の生産技術を開発し、種苗の安定確保を図る
- 解決すべき課題: 歩留まり向上のための生産段階における様々な死亡要因の解明
- 見込まれる成果: マグロ養殖生産量の増大と種苗ビジネスの創出による雇用拡大
- 水産業試験研究費・カンパチ親魚候補の選抜育種試験等 (漁業振興課) 7,577千円 (一)7,577千円
- 事業概要: カンパチ人工種苗の養殖現場への導入と、更なる品質向上に向けた生産技術開発
- 解決すべき課題: カンパチ人工種苗の品質の向上
- 見込まれる成果: カンパチ養殖生産量の増大と種苗ビジネスの創出による雇用拡大

3 水産物の販売力の強化と魚価の向上

拡

- 水産物外商強化支援事業委託料 (合併・流通支援課) 19,048千円 (一)19,048千円
- 事業概要: 「高知家の魚 応援の店」や「築地につぼん漁港市場」の活用により、外商をさらに強化するとともに、高品質な水産物を取り扱う取引先とのマッチングにより、高鮮度出荷体制を構築する
- 解決すべき課題: 応援の店等の取引先のニーズに対応した本県水産物の出荷と、高鮮度出荷の取組の拡大
- 見込まれる成果: 応援の店等と県内事業者との取引拡大による所得の増大
- 水産物首都圏販売拠点設置事業費 (合併・流通支援課) 5,312千円 (一)5,312千円
- 事業概要: 「築地につぼん漁港市場」を活用した首都圏での本県水産物の地産外商の一層の強化を図る
- 解決すべき課題: 業務筋とのネットワークの構築と取引拡大
- 見込まれる成果: 首都圏での本県水産物の認知度向上と取引拡大

4 水産加工業の振興

拡

- 水産加工業連携促進事業費補助金 (合併・流通支援課) 10,085千円 (一)10,085千円
- 事業概要: 加工・連携体制を強化し、養殖魚の産地加工を推進するとともに販路の拡大を支援する
- 解決すべき課題: 加工用原魚の確保と安定的な取引先の確保
- 見込まれる成果: 県内における水産加工業の拡大と雇用の拡大

漁業生産量の確保



カツオ等の水揚げ促進

- 黒潮牧場6号（足摺岬沖）及び8号（興津沖）の更新（広域漁場整備事業費 729,692千円）
- カツオ船ハイワン活餌を供給するため、黒潮町佐賀で漁協を軸とした新たな体制の構築（活餌供給機能強化事業費補助金 9,850千円）

拡 イワシ資源が豊富な宿毛湾をカツオ船への活餌供給基地とする取組の強化（活餌安定確保対策事業委託料 9,612千円）

新 近海カツオ一本釣り船のダウンサイジング等の促進（かつお一本釣り漁業振興対策事業費 4,137千円）

新 清水サバの漁獲量拡大に向けた、漁具作成の新たな体制の構築と、サメ被害の軽減への支援（清水サバ水揚げ促進事業費 2,800千円）

定置網漁業の収益性の向上

新 急潮の予測に向けた、潮流の解析（水産業試験研究費 4,472千円）

拡 定置網の網成り調査や先進地での技術研修の支援（定置網漁業振興事業費 7,776千円）

拡 大敷組合の経営改善と法人化の促進（沿岸漁業経営体法人化支援事業費 1,326千円）



養殖業の経営基盤の強化

○ 養殖ビジネススクールの開講（養殖ビジネススクール運営事業委託料 5,500千円）

拡 協業化に向けた設備投資や、新技術の導入等の支援（養殖業協業化促進事業費補助金 6,789千円）



種苗生産・中間育成ビジネスの育成（カンパチ、クロマグロ）

拡 クロマグロの親魚養成・種苗生産・中間育成の技術開発（マグロ養殖振興事業費 23,274千円、水産業試験研究費 9,030千円）

新 カンパチ人工種苗の養殖現場への導入と、更なる品質の向上に向けた生産技術開発（水産業試験研究費 7,577千円）



漁業の担い手の確保

新規就業者の確保

○ 漁業就業セミナーの開催や移住促進策と連携した勧誘活動、短期研修の実施、研修指導者のグループ化による受け入れ体制の強化（漁業就業支援プログラム推進事業 483千円、新規漁業就業者確保対策事業委託料 11,229千円）

○ 新規就業者が自立するための長期研修の実施（新規漁業就業者支援事業費 44,969千円）

○ 漁船リース事業への支援（新規漁業就業者漁船リース事業費 12,500千円、漁業就業者漁船リース事業 4,000千円）



水産物の販売力の強化と魚価の向上



大都市圏での外商ビジネスの拡大・強化

拡 「高知家の魚 応援の店」登録店舗数の増大と県内事業者とのマッチング機会の充実等による取引の拡大（水産物地産外商推進事業委託料 11,609千円）

拡 「築地につぼん漁港市場」を活用した首都圏における県産水産物のPRと外商活動の推進の支援（水産物首都圏販売拠点設置事業費 5,312千円）

拡 漁協の販売子会社の機能を活かした「応援の店」や「漁港市場」の活用による外商の強化（水産物外商強化支援事業委託料 19,048千円）

新 高品質な水産物を取り扱う取引先の開拓と高鮮度出荷体制の構築（水産物外商強化支援事業委託料 19,048千円（再掲））

○ シーフードショーへの出展や商談会等への参加による販路開拓とPR活動の支援（見本市出展業務委託料 8,008千円、水産物地産外商推進事業費補助金 4,746千円）

新 大阪市場とのネットワークを活かした関西の量販店でのフェア等の開催（大阪市場販売促進事業費 1,274千円）

○ 関西・中四国・九州の消費地市場関係者を招聘した県内事業者との交流会の開催（市場合同会議開催事業費 1,367千円）

地産地消の推進

○ 「土佐のおさかなまつり」や親子料理教室の開催、小中学校での魚食普及活動の実施（水産物消費拡大事業委託料 7,185千円、水産物食育推進事業委託料 2,341千円）



水産加工業の振興

新たな事業化の推進

拡 夏季に出荷する養殖ブリの産地加工の拡大への支援（水産物前処理加工等育成支援事業費 13,718千円）

新 養殖クロマグロの産地加工の支援（水産物前処理加工等育成支援事業費 13,718千円（再掲））

○ 加工事業者間の連携やグループ化による販路拡大等の促進（水産物前処理加工等育成支援事業費 13,718千円（再掲））



地域資源の活用

資源豊かで賑わいのある河川づくり

拡 アユ資源の維持・増強（あゆ等放流用種苗生産事業費 151,368千円、カワウ等被害対策事業費補助金 2,000千円、カワウ生息実態調査等委託料 2,235千円）

拡 ウナギ資源の保護と養鰻業の振興（増養殖用種苗安定確保対策事業費 2,433千円、種苗放流委託料 17,977千円、内水面漁業試験研究費 3,301千円）

新 テナガエビ類の繁殖生態等の把握（テナガエビ類調査委託料 6,269千円）



平成27年度水産振興部 南海トラフ地震対策関連予算

1. 避難路・避難広場を確保するために

漁村住民が津波から避難する場所を確保

⇒4漁村で避難路・避難広場の整備を推進
(漁業集落環境整備事業費 157,126千円)

⇒1漁村で避難路等の整備と漁港施設の整備を一体的に実施
(漁港漁場機能高度化事業費 8,666千円)

漁協支所の防災マニュアルの更新
及び避難訓練を支援
※予算計上なし

県有建築物の耐震化の推進

⇒出先機関の耐震補強工事の設計
(水産試験場本館耐震補強工事 設計委託料 303千円)

2. 2次被害を防止するために

漁業用屋外燃油タンクの減災・防災対策

⇒屋外燃油タンク4基を撤去するとともに、うち1箇所地下化に向けた整備等を実施
(漁業生産基盤整備事業費 52,269千円)

発災後の早期の事業再開に必要な漁協のBCPについて、
これまでに策定した県内各漁協の水産業BCPをモデルとして
各漁協のBCP策定を支援
※予算計上なし



3. 発災後の速やかな対応と復旧のために

防災拠点漁港の耐震強化の推進

⇒被災時の緊急物資輸送や水産業の早期再開に不可欠な防災拠点漁港の岸壁の耐震強化及び防波堤等を粘り強い構造とするための補強工事の実施
(広域水産物供給基盤整備事業費のうち南海トラフ地震対策に要する経費 567,852千円)

漁船との非常用通信手段の確保

⇒発災後、使用可能な漁船による緊急輸送活動のための衛星電話の設置
(安全操業対策事業費のうち衛星携帯電話の使用に要する経費 156千円)

防災拠点漁港の啓開計画の策定

⇒被災時の緊急物資輸送や水産業の早期再開のため、防災拠点漁港の啓開計画を策定
(漁港単独改良費のうち啓開計画の策定に要する経費 7,777千円)

新

平成27年度水産振興部 公共事業総括説明

2,573,517(1,954,891)
対前年度比 131.6%

(単位:千円)

広域水産物供給基盤整備事業費 663,787 (996,848)

- 復旧・復興の拠点となる防災拠点漁港において、緊急物資の輸送・復興の拠点としての岸壁の耐震強化や、津波からの避難時間の確保と被害を軽減するための防波堤強化を重点的に実施する
- 室戸岬漁港、安芸漁港、佐賀漁港、田ノ浦漁港、清水漁港、沖の島漁港

地域水産物供給基盤整備事業費 488,484 (203,008)

- 水産物の生産・流通の拠点である漁港の施設整備を促進するとともに、市町村管理漁港における施設の機能強化及び機能保全と長寿命化対策を促進
- 野根漁港、春野漁港 ほか市町村管理5漁港

水産基盤ストックマネジメント事業費 200,862 (272,140)

- 県管理漁港における施設の機能保全と、長寿命化対策を促進
- 三津漁港、宇佐漁港、浦分漁港、佐賀漁港、田野浦漁港、古満目漁港、田ノ浦漁港、沖の島漁港 計8漁港

漁港漁場機能高度化事業費 136,666 (73,760)

- 漁港施設の整備と避難路や避難広場等の整備を一体的に行い、安心・安全でかつ豊かな漁村の再生を推進
- 羽根地区、橘浦地区 計2地区

漁業集落環境整備事業費 244,136 (336,350)

- 津波により甚大な被害が予想される漁村において、津波から速やかに逃れられるよう、地域が作成した「地域避難計画」と連携した避難路や避難広場等の整備を加速化して実施
- 竜、井尻、宇佐、佐賀 計4漁村

漁港環境整備事業費 15,750 (21,000)

- 漁港の環境向上に必要な施設を整備し、漁港の景観の保持、美化を図り、快適にして潤いのある漁港環境を形成し、併せて作業の効率、安全性の向上等に資する施設等の整備を行う
- 窪津漁港

広域漁場整備事業費 729,692 (6,520)

- カツオやマグロ類などの回遊性魚類の漁獲向上を目的とした浮魚礁(土佐黒潮牧場)のうち、更新時期を迎える4基の更新
- 【製作・据付】 足摺岬沖6号、興津沖8号
- 【設 計】 沖の島沖11号、高知沖12号

市町村事業指導監督事務費 9,840 (10,720)

- 市町村施行事業の指導監督等を行うために必要な経費

漁港高度利用促進対策事業費 84,300 (34,545)

- 漁港機能の向上及び利用の円滑化、漁港環境の形成、防災安全等に資する施設の整備
- 赤岡漁港、上ノ加江漁港、窪津漁港、春野漁港

平成27年度 水産振興部主要施策体系表(人件費を除く)

(単位:千円)

		事業名 ★:新規、◎:拡充	H27 予算見積額	H26 予算額	増減 H27-H26	担当課
1 漁業の生産高を伸ばし、漁業収入を向上						
(1) 漁業生産量の確保	広域漁場整備事業費 餌料用カタクチイワシの安定供給システム開発(水産業試験研究費) ◎ 活餌安定確保対策事業委託料(かつお・まぐろ漁業振興対策事業費) 活餌供給機能強化事業費補助金(かつお・まぐろ漁業振興対策事業費) ★ かつお一本釣漁業振興対策事業費(漁業金融対策費)(再掲) 水産多面的機能発揮対策事業費 ★ 急潮に強い定置網漁業への転換に向けた現場潮流の解析(水産業試験研究費) 栽培漁業振興事業費 増養殖用種苗安定確保対策事業費 ◎ 沿岸漁業経営体法人化支援事業費 漁業取締活動費 地域連携等取締強化事業費 漁業就業者確保対策事業費 ◎ 定置網漁業振興事業費 ★ 清水サバ水揚げ促進事業費	729,692 7,315 9,612 9,850 4,137 8,455 4,472 54,666 2,433 1,326 107,780 3,845 73,453 7,776 2,800	6,520 8,388 5,322 0 0 8,763 0 54,628 2,219 496 115,911 3,978 65,313 7,434 0	723,172 ▲ 1,073 4,290 9,850 4,137 ▲ 308 4,472 38 214 830 ▲ 8,131 ▲ 133 8,140 342 2,800	漁港漁場課 水産試験場 漁業振興課 漁業振興課 水産政策課 漁業振興課 漁業振興課 漁業振興課 漁業振興課 漁業管理課 漁業管理課 漁業管理課 漁業管理課 漁業振興課 漁業振興課 漁業振興課	
(2) 水産物の販売力の強化と魚価の向上	◎ 水産物地産地消推進事業費 水産物地産外商推進事業委託料(水産物地産外商推進事業費) 見本市出展業務委託料(水産物地産外商推進事業費) ★ 水産物外商強化支援事業委託料(水産物地産外商推進事業費) 水産物地産外商推進事業費補助金(水産物地産外商推進事業費) ◎ 水産物首都圏販売拠点設置事業費補助金(水産物地産外商推進事業費) 水産物ブランド化推進事業費 消費地市場連携強化事業費	15,615 11,609 8,008 19,048 4,746 3,520 7,220 3,028	11,274 13,673 6,117 0 4,870 3,037 418 3,061	4,341 ▲ 2,064 1,891 19,048 ▲ 124 483 6,802 ▲ 33	合併・流通支援課 合併・流通支援課 合併・流通支援課 合併・流通支援課 合併・流通支援課 合併・流通支援課 合併・流通支援課 合併・流通支援課	
(3) 養殖業の振興	養殖生産チャレンジ促進事業費 マグロ養殖振興事業費 ◎ クロマグロ種苗生産技術開発試験(水産業試験研究費) ★ カンパチ養殖におけるハダムシ被害軽減・省力化試験(水産業試験研究費) ★ カンパチ稚魚のべこ病に関する疫学調査と中間宿主の探索(水産業試験研究費)	14,336 23,274 9,030 3,648 3,526	23,219 30,943 4,884 0 0	▲ 8,883 ▲ 7,669 4,146 3,648 3,526	漁業振興課 漁業振興課 漁業振興課 水産試験場 水産試験場	
(4) 生産流通基盤の整備	漁業生産基盤維持向上事業費(南海トラフ地震対策分を除く) 種子島周辺漁業対策事業費(南海トラフ地震対策分を除く) リマ区域周辺漁業用施設設置事業費 漁港整備事業費(南海トラフ地震対策分を除く) 漁港単独改良費	31,305 117,681 6,053 913,281 80,194	35,181 169,111 212 858,356 80,518	▲ 3,876 ▲ 51,430 5,841 54,925 ▲ 324	漁業振興課 漁業振興課 漁業振興課 漁港漁場課 漁港漁場課	
2 漁業費用を削減						
(1) 漁業者による漁業費用の削減	沿岸漁業者設備投資促進事業費補助金(沿岸漁業操業効率化促進支援事業費) 漁業金融対策費 沿岸漁業改善資金貸付事業費	10,000 68,577 100,000	10,000 65,528 100,000	0 3,049 0	漁業振興課 水産政策課 水産政策課	
(2) 漁協による漁業費用の削減	漁協役職員教育研修事業費 高知県1漁協支援事業費(漁協経営基盤強化事業費補助金を除く) 漁協経営基盤強化事業費補助金 水産業協同組合検査指導費	1,356 5,852 1,890 2,389	1,419 7,159 1,830 2,273	▲ 63 ▲ 1,307 60 116	水産政策課 合併・流通支援課 合併・流通支援課 水産政策課	
3 水産加工を振興						
(1) 水産加工業の新たな事業化の推進	◎ 水産物前処理加工等育成支援事業費	13,718	6,198	7,520	合併・流通支援課	
(2) 伝統的な水産加工業の振興	伝統的水産加工業支援事業費 水産物地産外商推進事業費補助金(水産物地産外商推進事業費)(再掲)	2,792 4,746	13,358 4,870	▲ 10,566 ▲ 124	合併・流通支援課 合併・流通支援課	
4 地域資源を活用し、交流を拡大						
(1) 滞在型・体験型観光の推進	滞在型・体験型観光推進事業費	788	788	0	漁港漁場課	
(2) 資源豊かで賑わいのある河川づくりの推進	土佐湾産天然アユ回復のための新たな保護増殖手法の開発(内水面漁業試験研究費) 人工種苗「土佐のアユ」による資源添加技術の確立(内水面漁業試験研究費) ウナギ生息状況等緊急調査事業(内水面漁業試験研究費) 内水面漁業振興事業費	4,177 987 1,548 181,135	2,661 1,040 1,450 196,311	1,516 ▲ 53 98 ▲ 15,176	内水面漁業センター 内水面漁業センター 内水面漁業センター 漁業振興課	
5 南海トラフ地震対策						
	広域水産物供給基盤整備事業費(うち南海トラフ地震対策分) 漁業集落環境整備事業費 漁港漁場機能高度化事業費(うち南海トラフ地震対策分) 漁業生産基盤維持向上事業費(うち南海トラフ地震対策分) 種子島周辺漁業対策事業費(うち南海トラフ地震対策分)	567,852 244,136 8,666 12,554 39,715	651,000 336,350 36,400 4,700 38,824	▲ 83,148 ▲ 92,214 ▲ 27,734 7,854 891	漁港漁場課 漁港漁場課 漁港漁場課 漁業振興課 漁業振興課	
合計		3,566,729	3,001,135	565,594		
6 その他						
水産振興部合計		4,083,293	3,501,250	582,043		
内訳	うち一般会計	3,980,111	3,398,077	582,034		
	公共事業費	2,573,517	1,954,891	618,626		
	公共事業費以外(人件費を除く)	1,406,594	1,443,186	▲ 36,592		
	うち特別会計(沿岸漁業改善資金助成事業特別会計)	103,182	103,173	9		